（様式第11号）（第24条関係）

太陽光発電施設設置届出書

令和8年10月18日

長野県知事　様

住　所　長野県上田市古里777-3.
氏　名　株式会社野村屋ホールディングス
代表取締役　野村 健太
〔法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第24条第１項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

太陽光発電施設の設置の場所		長野県上田市岡字久保44-1
事業区域の位置及び面積		1,003.0㎡（公簿面積） 別添位置図及び事業区域図参照
太陽光発電施設の合計出力		49.50kW （太陽電池の合計出力99.63kW）
太陽光発電事業の内容及び実施予定期間	発電電力の用途	☑売電　□自家消費 設備ID（オフサイトPPAのため、無し）
	設置工事着手予定日	令和8年11月18日
	設置工事完了予定日	令和8年12月29日
	運転開始予定日	令和8年12月29日
	施設撤去予定日	令和38年12月29日
太陽光発電施設の設置に関する計画		別添「太陽光発電施設設置計画書」参照
太陽光発電施設の構造に関する事項		地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン等を参照の上、設計会社による構造（強度）計算を行い、架台について風雪に耐えられる強固なものとする。
景観保全のための措置の検討に関する事項		別紙（環境保全のための措置の検討状況書）参照
環境の保全のための措置の検討に関する事項 （※環境配慮区域に太陽光発電施設を設置する場合に限る。）		該当なし
備考		連絡先 （電話番号）0268-71-7958 （FAX番号）　0268-75-7764 （電子メールアドレス） Nom.trust@nomurayagroup.co.jp

注１　該当する□内にレ印を記入すること。
２　「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、届出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
３　「事業区域の面積」欄には、小数第１位まで記載すること。
４　「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第１位まで記載すること。
５　「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第９条第１項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
６　「備考」欄は、電話番号、ＦＡＸ、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。
（添付書類）１　位置図
２　事業区域図
３　太陽光発電施設の配置図
４　条例第11条の書面
５　その他知事が必要と認める書類

（参考様式）（第９条関係）

太陽光発電施設設置計画書

<table>
<tr><td>防災対策等設置施設</td><td colspan="3">☐調整池　☐沈砂池　☑排水設備　☐擁壁
☐管理用道路　☐その他（　　）</td></tr>
<tr><td>特定区域の該当
※該当するものは事業区域図に明示すること</td><td colspan="3">☐地域森林計画対象民有林　☐地すべり防止区域
☐急傾斜地崩壊危険区域　☐土砂災害特別警戒区域
☐砂防指定地
☑該当なし</td></tr>
<tr><td>環境配慮区域の該当
※50キロワット以上の事業に限る
※該当するものは事業区域図に明示すること</td><td colspan="3">☐国有林・地域森林計画対象民有林
☐国立公園・国定公園・長野県立自然公園
☐長野県自然環境保全地域　☐郷土環境保全地域
☐水道水源保全地区　☐水資源保全地域
☐希少野生動植物の生息地等保護区　☐鳥獣保護区
☑該当なし</td></tr>
<tr><td>工程表</td><td colspan="3">別紙工程表の通り</td></tr>
<tr><td>工事車両の運行計画</td><td colspan="3">想定される台数（延べ）　36台　２台×18日
運行時間　8:00～17:00
経路　別紙案内図の通り</td></tr>
<tr><td rowspan="4">造成工事</td><td>盛土の有無</td><td>有</td><td>想定盛土量　14.88㎥</td></tr>
<tr><td>切土の有無</td><td>有</td><td>想定切土量　18㎥</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業区域外からの搬入量</td><td>0㎥</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業区域からの搬入量</td><td>14.88㎥
(残土3.12 は場内敷均し)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">排水処理設備の有無</td><td colspan="3">有</td></tr>
<tr><td>排出経路</td><td colspan="2">敷地内浸透処理、配置図に浸透施設</td></tr>
<tr><td>送電設備</td><td colspan="3">☐鉄塔　☑電柱　☐地下埋設</td></tr>
</table>

工事工程表

案件名：岡44-1発電所

所在地：上田市岡字久保44-1

11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
造成・杭打ち																		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
架台・パネルエ																															
電気工																															
フェンス工																												■	■	■	

12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
造成・杭打ち																															
架台・パネルエ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																					
電気工											■	■	■	■	■	■	■	■	■	■											
フェンス工																					■	■	■	■							
検査																											■	■	■		

【車両運行計画図】

上田市岡字久保44-1



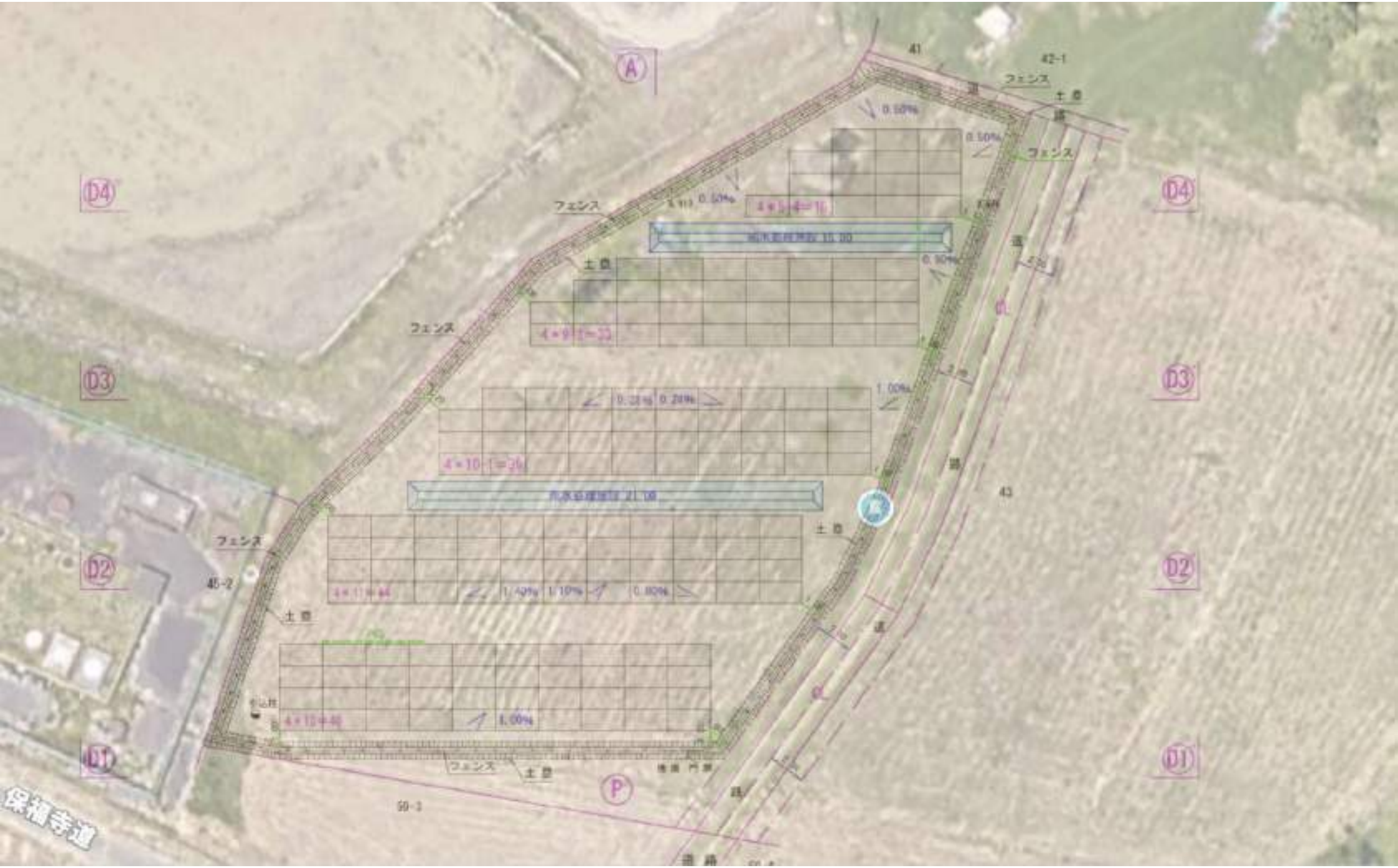
（参考様式）（第７条関係）

景観の保全のための措置の検討状況書

項　目		検　討　事　項	配慮する内容
太陽電池モジュール	全体	(1)　稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないよう、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	既存の地形を活かし大きな造成を行わず、土地の掘削を最小限にとどめます
		(2)　公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	眺望点からは見えない
	配置	(1)　敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	接道からは離隔を十分にとりフェンスからパネルの離隔を１ｍとする
		(2)　施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	大規模な平滑面が連続しないようアレイを分ける
	規模	(1)　周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	施設の高さは地上より最小1,000mmとし最大約2,600mmと致します
		(2)　主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	角度を15°と致します
	形態・意匠	(1)　当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	配列に一定の規則性を持たせるように配慮致します
		(2)　太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	パネルを15°としているため比較的近い角度となっている
		(3)　太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	道路面からは見えにくく配慮致します

項　目		検　討　事　項		配慮する内容
太陽電池モジュール	材料・色彩等	(1)　低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。		防眩処理が施され、結晶が目立たないものを選定いたします
		(2)　黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。		黒または濃紺のものを選定いたします
		フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	配慮いたします
			(2)　太陽電池モジュールと同系色を用いる。	配慮いたします
附帯施設・附属施設		(1)　フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。		配慮いたします
		(2)　電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。		新設は最小限の本数にするよう配慮いたします
		(3)　架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。		配慮いたします
敷地の緑化		(1)　植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。		配慮いたします
		(2)　樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。		配慮いたします
その他		(1)　施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。		主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配列や向き、傾斜の角度、材料植栽等の遮蔽措置について検討致します
		(2)　施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。		別紙維持管理計画に沿って管理を実施致します
		(3)　事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。		上田市都市計画課に確認致しました

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。



A
41
42-1
フェンス
土 壁
D4
D3
D2
D1
43
45-2
P
保福寺道

（参考様式）（第 19 条関係）

維 持 管 理 計 画

作成日　　令和 8 年 10 月 18 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県上田市岡字久保 44-1	
事業者名（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名）	長野県上田市古里 777-3 株式会社野村屋ホールディングス 代表取締役　野村 健太	
保守点検責任者	氏名及び住所	株式会社野村屋ホールディングス 長野県上田市古里 777-3 代表取締役　野村 健太
	電話番号	0268-71-7957
合計出力	49.50kW　（太陽光電池の合計出力 99.63kW）	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日（事業終了予定日）	令和 38 年 12 月 29 日	
損害保険の加入状況	☑有　　□無 （保険内容　自然災害　電気的・機械的事故の対応）	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	・太陽光発電施設の処分は廃棄物処理業者に依頼する ・撤去後は更地に戻します ・FIT 法の廃棄費用積み立て制度に準拠し独自で積み立てを行う	
維持管理計画及び状況の公表方法	・事務所等に保管し、請求があった際に開示致します	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

＜太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容＞

【強風による飛散】

・太陽光モジュール、架台の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施

【豪雨による水害】

・土砂崩れの兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

＜土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容＞

・事故、災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関（経済産業省、県など）に連をする

・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し二次災害が起きないよう対策を講じる

＜別紙＞

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	1回/6ヶ月	
			端子箱に破損、変形がないか		1回/6ヶ月	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		1回/6ヶ月	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		1回/6ヶ月	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		1回/6ヶ月	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		1回/6ヶ月	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		1回/6ヶ月	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		1回/6ヶ月	
			接続部に緩み、破損がない。		1回/6ヶ月	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		1回/6ヶ月	
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		1回/6ヶ月	
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		1回/6ヶ月	
			ボルト、ナットの緩みがない。		1回/6ヶ月	
			固定強度に不足の懸念がない。		1回/6ヶ月	
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。		1回/6ヶ月	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		1回/6ヶ月	
			雨水、じんあい等の侵入がない。		1回/6ヶ月	
	☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。		1回/6ヶ月	
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。		1回/6ヶ月	
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。		1回/6ヶ月	
パワーコンディショナー	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。		1回/6ヶ月	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		1回/6ヶ月	
			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		1回/6ヶ月	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		1回/6ヶ月	
	☑	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		1回/6ヶ月	

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	☑	切土法面	小段の沈下がない。	目視	1回/6ヶ月	
			排水溝の損傷がない。		1回/6ヶ月	
			目地にずれがない。		1回/6ヶ月	
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。		1回/6ヶ月	

			大量の湧水（濁り）がない。		1回/6ヶ月	
			崩落がない。		1回/6ヶ月	
			上部斜面からの土砂流出がない。		1回/6ヶ月	
	☑	盛土法面	小段の沈下がない。		1回/6ヶ月	
			段差が発生していない。		1回/6ヶ月	
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。		1回/6ヶ月	
			オーバーフローによる洗掘がない。		1回/6ヶ月	
			大量の湧水（濁り）がない。		1回/6ヶ月	
			湧水箇所の軟弱化がない。		1回/6ヶ月	
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
			つなぎ目にずれがない。			
			水抜き穴につまりがない。			
			水抜き穴から異常な土砂流出がない。			
			地山に変形がない。			
排水設備	□	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。			
			亀裂、ずれがない。			
			破損がない。			
			排水設備外への漏水がない。			
調整池	□	提体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			
			草木の繁茂がない。			
	□	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。			
	□	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。			
	□	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。			
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			油等の浮遊がない。			
	☑	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。		1回/6ヶ月	
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。			
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。		1回/6ヶ月	
			油等の浮遊がない。		1回/6ヶ月	
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。			
防護柵、塀	☑	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。		1回/6ヶ月	
	☑	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。		1回/6ヶ月	
	☑	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。		1回/6ヶ月	
進入路・管理道	☑	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		1回/6ヶ月	
			事業地周辺への土砂の流出がない。		1回/6ヶ月	
			雨水等による洗掘がない。		1回/6ヶ月	
			草木の繁茂がない。		1回/6ヶ月	
設置地盤	□	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。			
			段差、傾斜がない。			
			空洞の発生（土砂の流出）がない。			

			隆起の発生がない。			
設置地盤	☑	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		1回/6ヶ月	
			事業地周辺への土砂の流出がない。		1回/6ヶ月	
			雨水等による洗掘がない。		1回/6ヶ月	
			草木の繁茂がない。		1回/6ヶ月	

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加・修正してください。

【位置図、事業区域図】

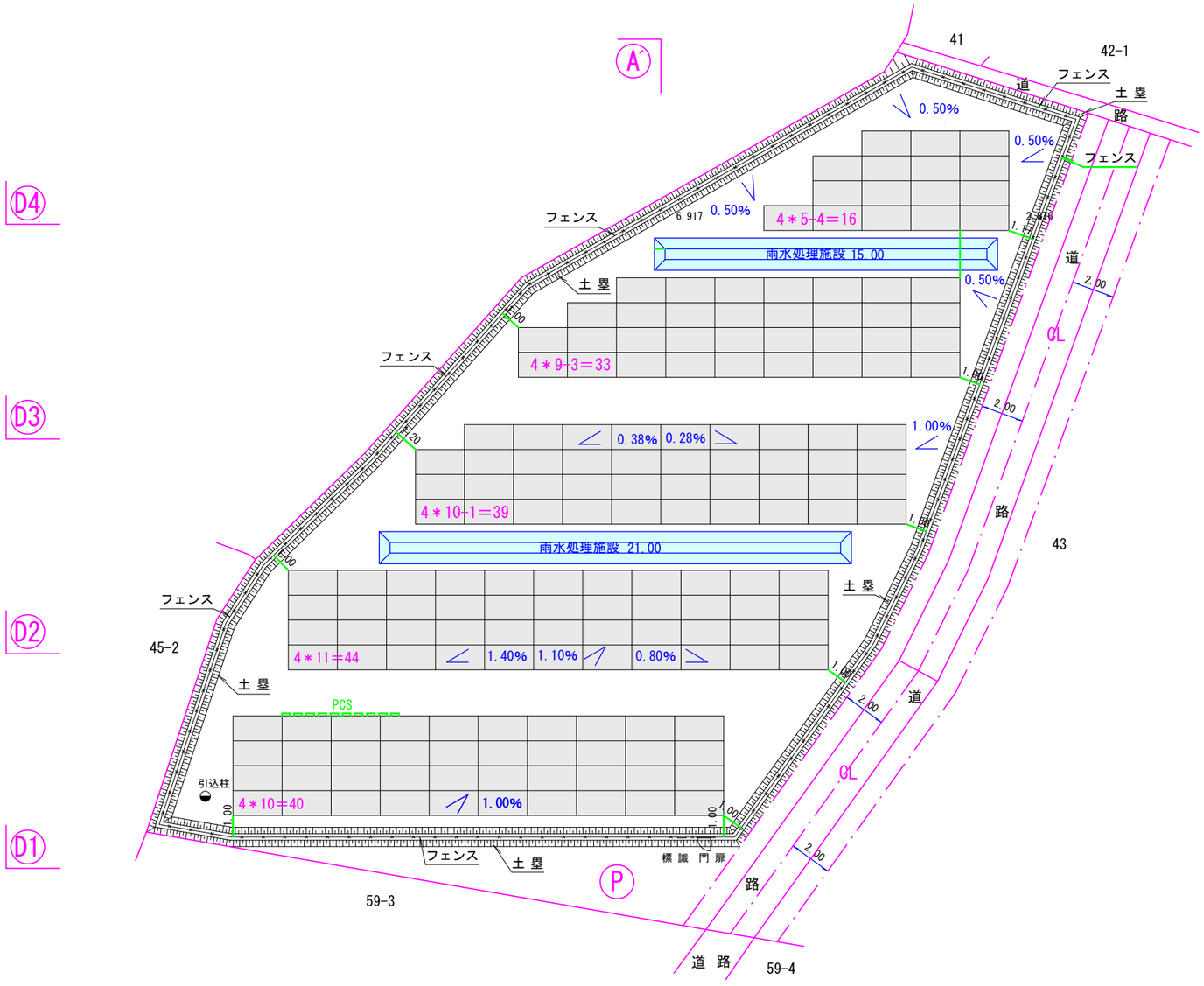


【位置図、事業区域図】

上田市浦野字久保44-1



土地利用計画図
パネル配置図



N

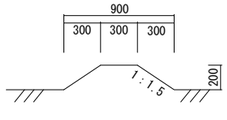
【凡　例】

	事業区域界・境界線
	センターライン・後退線
	パ　ネ　ル
	雨水処理施設
L=36m	雨水処理施設全長
	フェンス工
L=124m	フェンス工全長
	土　塁　工
L=124m	土塁工全長
	既存石積
S=1003㎡	事業区域面積
	雨水流水方向
○.○○%	水　勾　配

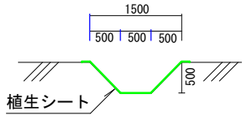
【設備仕様等】

項　　目	概　　要
太陽電池容量	99.76kw
設備認定容量	49.50kw
モジュール	CS6W-580TB-AG
モジュール枚数	172枚
PCS	SUN2000-4.95KTL-NHL2
PCS台数	10台
架　　台	アルミ架台15° 傾斜架台
基　　礎	スクリュー基礎工法 L=1600mm
モジュール寸法	2278×1134×30

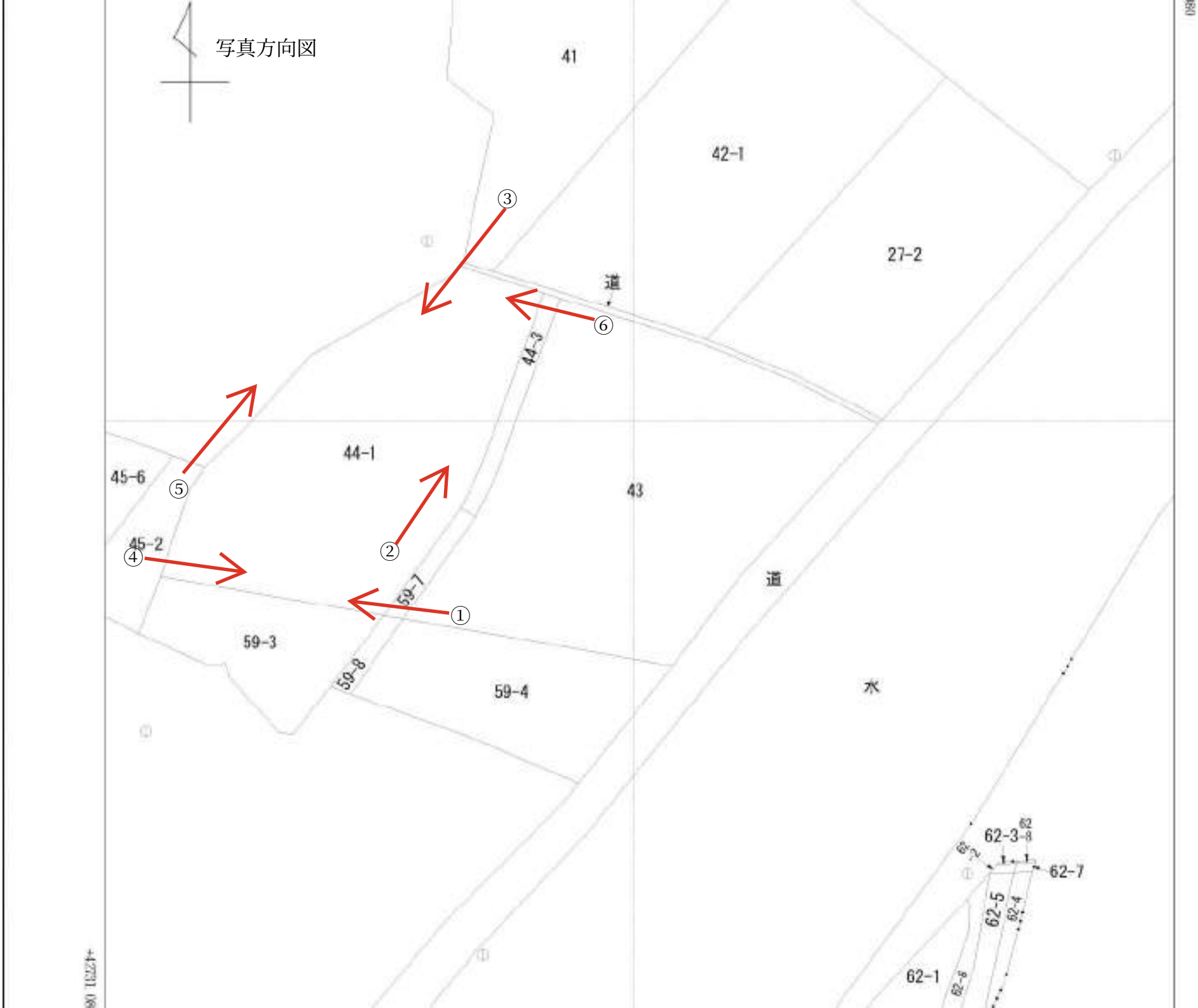
【土　塁】
S=1/50



【雨水浸透施設】
S=1/100



事業名	岡 44-1 太陽光発電所建設工事		
所　在	上田市岡字久保 44 番 1		
図面名	パネル配置図・土地利用計画図		
縮　尺	1/250	図面番号	1　葉之内　1
事業者 設計者	株式会社 野村屋ホールディングス 代表取締役　野 村 健 太		
作　成 年月日	令和 8 年 8 月 18 日		


写真方向図
41
42-1
27-2
道
44-3
44-1
45-6
45-2
43
59-7
59-3
59-8
59-4
道
水
62-3
62-7
62-5
62-4
62-1
62-6
①
②
③
④
⑤
⑥

①



②



③



④



⑤



⑥



（参考様式）（第11条・第13条関係）

事業基本計画説明状況書

令和8年9月28日作成

事業者の住所・氏名 （法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）		長野県上田市古里777-3 株式会社野村屋ホールディングス 代表取締役　野村 健太
事業太陽光発電施設の設置の場所		長野県上田市岡字久保44-1 （設備ID オフサイトPPAのため、無し）
説明会開催についての周知の方法とその範囲		自治会長と相談のうえ回覧にて周知
説明会の概要	日時	2026年9月18日（金）18:00～18:40
	場所	岡公民館
	参加者数	6名
	説明を行った者の氏名（法人にあっては、氏名及び役職名	エネルギー事業部　[redacted] [redacted]

注１　説明会を２回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

（添付資料）１　説明会で配布した説明資料

２　説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

説明会議事録

◆開催日時：令和8年9月18日（金）18:00〜19:00
◆開催場所：岡公民館
◆説明者　：株式会社野村屋ホールディングス
　　エネルギー事業部[redacted]
◆出席者　：岡自治会長、他5名
◆配布資料：事業計画概要書
◆内容　　：上田市岡字久保44-1発電所事業計画の説明

【開会】

【[redacted]】
定刻になりましたので、始めさせていただきます。私、野村屋ホールディングスから業務委託を受けております。ノム・トラストの[redacted]と申します。よろしくお願いいたします同じく[redacted]と申します。よろしくお願いいたします。本日なんですけど、県の条例に従って説明会を行いますので、お顔の映らない程度に後ろの方から写真の方とあと議事録の方をとらせていただきますのでご了承ください。それでは着座にて始めさせていただきます。お手元に資料ありますか。すいません始めさせていただきます。今回の岡 44-1太陽光発電所建設工事になりますね。 1ページめくってもらって。こちらが会社概要になりますね。本社が上田市古里 777-3株式会社野村屋ホールディングスと申します。創業が大正 2年で今年で 114周年を迎える会社となります。主に行っている事業内容が瓦事業・建設事業、そして自然エネルギー事業となります。 3ページ目でもらって、こちらが計画位置図となります。場所的には川西小学校の北西になりますかね。1区画今回太陽光の方をやらせていただくような形となっております。4ページ目に移ってもらって。目的としましては、岡44-1の太陽光発電施設設置工事。計画面積は合計 1,003平米となります。大体 300坪あたりです。発電出力が 49.5キロワットの低圧の発電所となります。発電容量は 99.76これはパネルが 1枚 580ワットかける 172枚で構成されているような形となっております。管理者は株式会社野村屋ホールディングスで予定後期ですが、県の条例の関係でこちらには 10月中旬から着手と書いてありますが、 1ヶ月遅れて、 11月の中旬着手から12月の下旬完成予定となっておりますので、日付の訂正の方お願いいたします。5ページ目にいきます。こちらが計画平面図となります。黒い格子状のものがこちらがパネルとなっておりまして、先ほどの言った172枚がこのような形で配置されるような計画となっております。青色の四角く塗ってあるものが浸透施設となりまして、雨水排水施設となります。周りは流出防止工（土塁）で囲わせていただいて、その周りを第三者が侵入できないようにフェンスで囲わせていただくような仕様となっております。6ページ目にいきます。こちらが 縦断面図となります。左から南から北っていうような形で見てもらえればいいかなと思います。こちらはなだらかにちょっと北の方に傾斜しているような形となっております。 7ページ目にいきます。こちらが横断図となります。これは逆にさっきの縦で割ったのじゃなく、横で赤線で割ったような形で見てもらえればなと思います。左から西から東に向かって、このような形でパネルが並んでいるような形になります。 8ページ目にいきます。雨水排水処理についてです。こちらが雨水排水の対策となります。太陽光発電の敷地においての雨水は場内で浸透してくださいっていうのが条例で定められているため場外への雨水の流出を防止するため、流出防止、畔というものを境界内の内側で設けるような形となっております。高さ的には約 20センチ横幅は 90センチのようなもので、土を固めて水が外に行かないように形成しております。その下ですね。処理施設浸透池になります。今回処理方法としましては、場内地下浸透処理というものとなって

おります。先ほどのあの平面図に青い四角いのが記載されてたと思うんですけど、それの詳細がこちらになりまして。こちらは深さが約 50センチですね。横幅が 1メーター 50センチのものを掘って、その中に雨水を貯めるような形となっておりまして、それが自然と浸透していくような形となっております。次ですね。 9ページ目ですね。今回土木管理総合試験所さんを2026年の 7月 17日に入れて、こちらの施設がどのくらい浸透するかっていうのを調べさせてもらいました。その結果を踏まえて、今回の浸透施設の長さだったり、深さだったりを決めているような形になります。10ページ目にいきます。地盤強度試験ですね。地盤が軟弱な場合スクリュー杭の浮上や沈下の恐れがあるため、水平・引き抜き試験で地盤強度を確認します。この引き抜き水平に関しましては、大体約 1000キロの負荷をかけて、杭がちゃんと抜けないかどうかっていうのを確認して、施工するようにしております。11ページ目にいきます。今回の施工概要のフローなんですが、 1の造成が 11月の中旬ぐらいで、基礎工事架台組み立て、パネル敷設、電気工事、フェンス工事、フェンス工事が 12月の中旬あたりにはある程度目処がつくかなっていうような形で工事を進めていきたいなと思っています。そして中電との系統連系、そして完了というような形の流れとなってますんで、工事的には1ヶ月ぐらいで工期を見てるような形となっております。12ページ目ですね。発電所の維持管理ですね。メンテナンスですね。当社は企画設計から施工維持管理を一貫して行うような形となっております。定期点検としましては、年に 2回実施いたします。その中にあの草刈りだったり、設備機器の点検だったり、あと場内の状況確認というものが含まれております。緊急対応になりますが、こちら毎日、遠隔システムによって毎日 9時と 15時にこの発電所がちゃんと発電してるかどうかっていうのを確認しておりますんで、この時に確認して、発電されてなかったとかってなりましたら、緊急対応として現地に赴くような形となっております。一応草刈りなんですが、年に 2回実施ってなってて、やっぱりこの時期雨も多かったり、暑さだったりで結構伸びるのが早いんで、その点は弊社の方も結構見ては回ってるんで、その時にあの草が伸びてたりしたら適宜刈るような形をとっております。13ページになりますね。こちらがよくいただくご質問について。Q&Aで答えさせていただきます。事業期間はどれくらいですか。こちらは長期的な事業となりますんで、事業を終了の際にはパネルだったり架台だったり。電気設備をすべて撤去し、更地に戻すような形となっております。今までだと大体 15年とか 20年っていう形ではあったんですが、その後も継続できるようでしたら、継続して行うような事業とはなっておりますんで、頭の方に入れといてもらえればなと思います。安全対策はどうなってますか。こちらに関しましては、第三者の侵入を防ぐため、周囲にフェンスを設置し、門扉で施錠管理っていう形になっております。連絡先はわかりますかってところで、門扉のところに事業者及び管理者の情報または氏名住所連絡先を掲示するような形となっております。 14ページですね。こちらが環境配慮とあと音と光の対策っていう形になってます。今回パワーコンディショナーっていうのが10台付くような形にはなってるんですけど、音的に言ったら、あの29デシベルっていう形なんで、簡単に言うと静かな図書館の中など。まあ結構静かな形となっております。周りにも今回何もないんで、多分音に関してはあまりその苦情とかそういうのはないかなっていうような形になっております。反射光ですね。反射対策としましては、今回のパネルはARコーティングといって低反射加工を施した製品を採用してます。あと設置角度の計算と合わせ近隣への光害を最小限に控えているような形となっております。ちょっとバタバタで説明しちゃいましたけど、あのもし何かありましたらあの私たちの野村屋ホールディングスの方にお電話していただければ、その都度あの対応はさせていただきますんでよろしくお願いいたします。掛け足で説明してしまったんで、もしご質問などあるようでしたらお答えします。

【参加者】
隣に畑があって毎日行くような場所なので。そこで過ごす時間が長いんですけど、音の静かさっていうところがね。ちょっと気になるなと。私、電磁波に弱くて電子レンジ使うと台所

から出ないと気持ち悪くなってこの大陽光パネルから電磁波が出ているのか出ていないのかっていうのと、この設置の形を見ると道の片側っていうことですか。

【[redacted]】
そうですね。道の左側です。反対側は次回の計画で今回は左側だけっていう形で。

【参加者】
あの辺は畑作ってて思うのは割と砂地で。その試験をやった時の結果がわかりますか。

【[redacted]】
先程の質問の音からですかね。一応、今までのその虫の音だったり、学校の声って言われると、パワーコンディッショナーの音ってどっちかって言えば、ちょっとゴーっていうような音にはなってはしまうんですけど。例えで言うなら、エアコンの室外機の音かなっていうようなふうには思います。日中の発電してる時だけに鳴りますんで、夜中とかは停止してしまいますんで。
電磁波に関しましては。太陽光の発電設備で発生する電磁波って非常に微弱って言われてまして、健康への影響は極めて小さいっていう評価が出されてますね。測定データではモジュール周辺のその磁場っていうのが、 0.037マイクロテスラみたいな形で本当に低いような形で逆に自分で携帯電話を耳に当ててるとか、電気カーペットとかの方が電磁波が強いと言われているような形なんで、どの程度のその電磁波がその人によって、変わってはきてはしまうんですけど、一応その健康への影響はまあ小さいっていうような評価は出てるような形にはなりますね。
浸透結果ですね。こちらはうちの山本の方から説明させていただければと思います。

【[redacted]】
現場の方で穴を実際に掘らせていただいて、どのぐらい浸透するのかっていう試験もやらせていただいたんですけども、その際にある程度確認はさせていただいてまして基本的に今回の試験については、地面の表面から 1.3メートルまで穴を掘って検査の方させていただいてるんですけども、平面から50センチぐらいまでは、そのシルトって言われる粘土っぽいような土質 。その下は河川が近いってこともあって、砂とか石ころが混ざったような地質っていうのが出てきてま、その 50センチから下はで、今回地下浸透っていうことで、ご説明させていただいたんですけども、浸透する上で礫だったり、砂っていうのは浸透しやすい地層になってまして、表面で水を浸透させようする表面に残ってしまったりするんですけども、今回浸透池というような形で 50センチ以上掘り込んで浸透面もその砂だったり、礫がある層で浸透をさせていただきますんで水が事業地に溜まってずっとこうぬかるんでるような状態にはならないよう計画をしています。まあ地質的には、他の弊社現場でやらせていただいてるんですけども、比較的いい方なのかなっていうような形で、設計の方はさせていただいています。

【参加者】
安全対策で去年北杜市の火事がありましたね。あれ水かけられないで消えるまで燃えちゃうみたいな。そういう話だったような気がするんだけど周りにまあ住宅がないからそういう炎症とか。ずっと燃えてるものなのか。

【[redacted]】
基本的には電気を止めれば、電力会社からの電力は遮断されるんで、安全なんですけど、太陽光パネルって特性が光を浴びてしまうとどうしても発電をする。そのため、大規模な火災になってくると、消防の方でも、安易に水をかけられないっていうのはあるかと思います。

ただ夜間だったり、少しでも影になってくると、発電っていうのは非常に安定しないものなので、発電が完全に止まってしまうんで、水はかけられることになるんですけども、明るくてパネルがある程度生きてしまってると。元気な状態のパネルがあったりすると、発電というか電気を産んでしまうんで、消防的にもちょっと水をかけられないよっていうような状況になるっていうのは事実ですかね。基本的にはまあ当然漏電等があると漏電遮断機がついてますんで、基本的にはブレーカーで落ちて電気がそれ以上流れないようには、当然システム的にはされてるんですけども、北杜市の原因がちょっとわからないんですが。例えば屋根上のケーブルが見えないような状態だったりとか、安易に外せないよっていう状態だと水をかけてしまうのは危険な状態が多いのかなっていうそこは消防の方で判断されると思うんですけども。
今のところ県内含めて400件以上、施工させていただいたりとか事業もやらせていただいてるんですけども、今まで燃えちゃったよっていうのはありませんね。
何かとにかくあった時は、この門扉にある掲示板のところに連絡すれば。
例えばなんか気になるなとかなんか様子がおかしいなっていうのがあれば、教えていただければすぐ対応させていただきますし、弊社でも見回りはさせていただいてるんで、その際に気づけば、弊社の方でももちろん事前対応させていただくのと、万が一例えば煙が出てるっていうもしもしですけどね。なんかあったりとか事故や事件に関わるようなことであれば、110番だったりとか 119番の方で対応をしていただければ、すぐ対応させていただきますんで。

【参加者】
フェンスの高さって。

【[redacted]】
フェンス 1.5メーターになりますね。

【参加者】
太陽光パネルのとこって街灯をつけるってことはしないものなんですか。

【[redacted]】
そうですね。今のところ街灯をつけてる案件がないですね。

【参加者】
資材はこのPって書いてあるところに積み込む。

【[redacted]】
車で場内の方に資材を運び込んじゃうような形になりますね。今違うところに資材置き場で借りてるんですけど、そこからあのパネルだったり架台だったりっていうのをこちらの方に運ばせていただいて、あのPっていうのは、最終的な駐車場になります。管理する時の駐車場っていうような形なんで、それまでの工事する際は、この場内の中に全部資材を収めておくような形になりますね。赤線の道に資材が置かれたりとか、そういうことはないような形には取りますんで。工事の際も全然道通ってもらっても大丈夫なような形にはします。

【参加者】
赤線を舗装するとか。

【[redacted]】

今回のことではやらないそうですね。どちらかといえば市の道になってしまいますんで、勝手にいじれるかって言ったら、自分たちの方でその舗装するとかっていうのはことはちょっとできないかなっていうような。もしそこに対して、トラックが通って轍ができちゃったとかでしたら、補修させてていただくような形は取るような形にはなるんですけど、ただそれをアスファルトの舗装してくれってなるとちょっと弊社の方ではちょっとできないかなっていうような形になっちゃいますね。
もし今この時間だけだと質問も多分思い浮かばないこともあるとは思いますんで、裏の方にも書いてありますけど、お電話いただければ担当自分[redacted]と申しますんで、あのどちらかの名前言ってもらえればその都度あの対応はさせていただくような形になります。
県の条例で、説明会から30日以上＋設置届出書を提出してから30日経過後に工事着手可能となります。もし何かありましたら、説明会開催日から 1ヶ月以内に意見だったり、質問があったら、言ってもらえれば、対応はどんどんしてきますんでっていうような形になります。その後着工して、質問とか出てきても全然その都度あの対応しますんで、気軽に声かけていただければなと思います。また何かありましたらご質問とかいただければなと思います。本日はお忙しい中ありがとうございました。
また引き続きよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

【閉会】

岡44-1太陽光発電所建設工事

上田市岡字久保44-1

株式会社野村屋ホールディングス

会社概要

◆本社
〒386-0005 長野県上田市古里777-3
TEL 0268-75-7763

URL　https://nomuraya-1913.co.jp/

創業　大正2年
設立　昭和26年



さらなる100年へ。

私たちの事業は大正2年（1913年）にできた1つの瓦工場からはじまりました。
現在は3つの事業を展開しています。
それぞれの分野で技術を磨き、これからの100年も必要とされる企業になるため研鑽を続けていきます。

瓦事業　建築事業　自然エネルギー事業

計画位置図

対象地

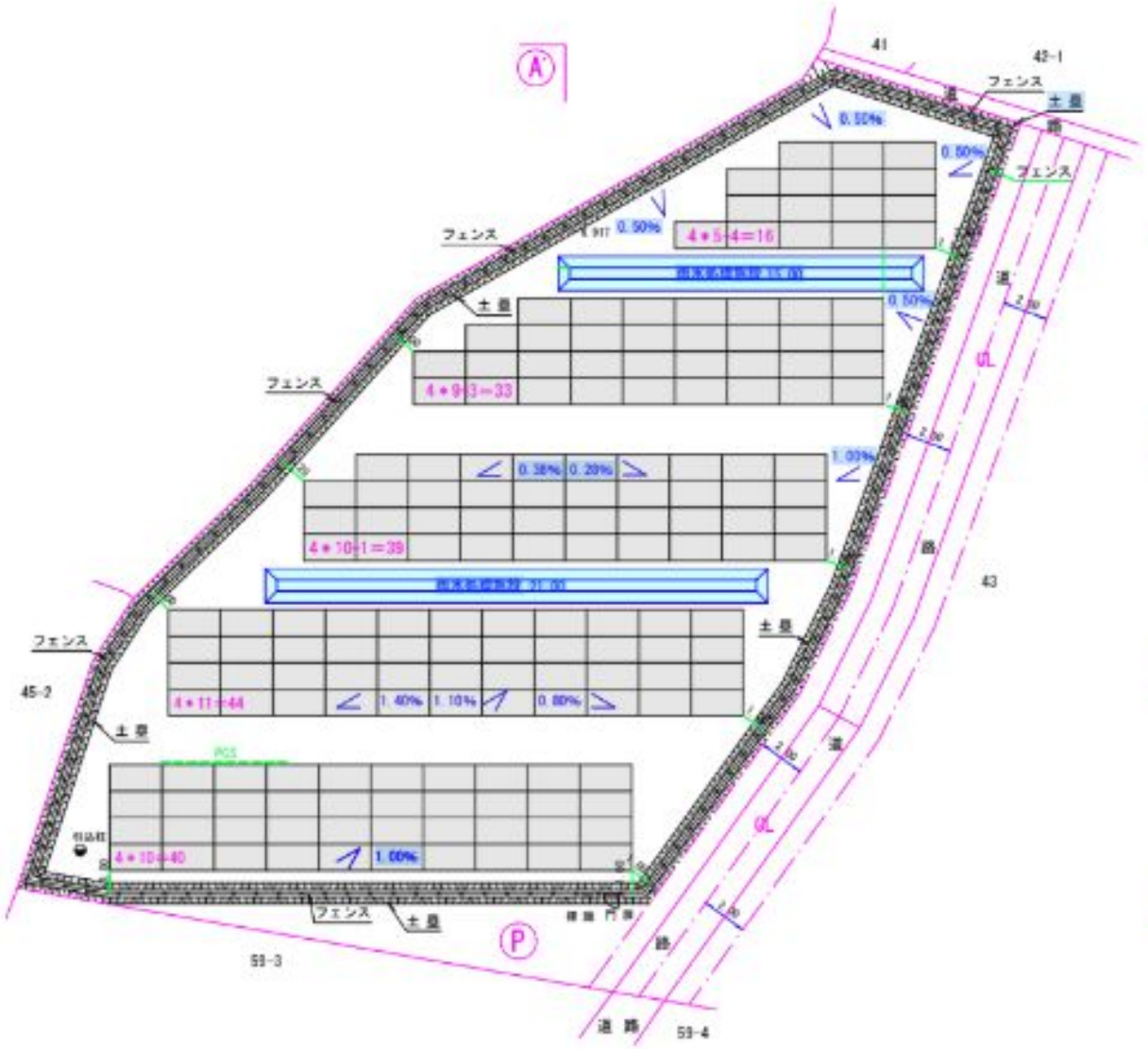
上田市立川西小学校



計画地住所：長野県上田市岡字久保44-1

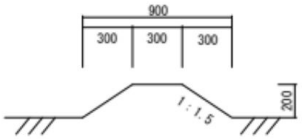
目的	岡44-1太陽光発電施設設置工事
計画面積	合計　1,003㎡
発電出力	49.50kW（PCS4.95kW✖10台）
発電容量	99.76kW（パネル580W✖172枚）
管理者	株式会社野村屋ホールディングス
予定工期	2026年10月中旬着手～11月下旬完成予定

パネル配置図
土地利用計画図



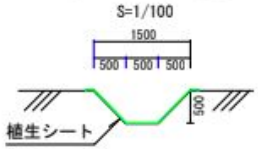
【土 塁】（標準断面）

S = 50

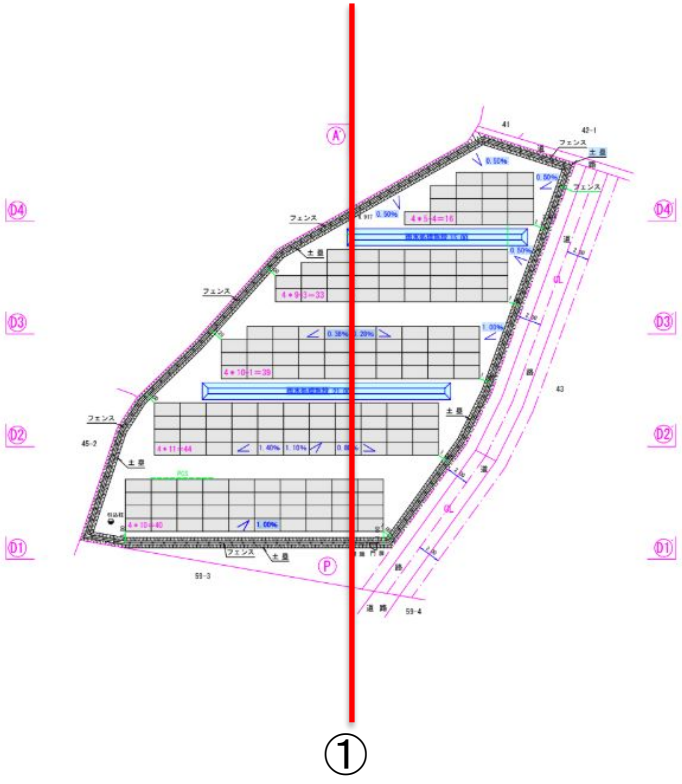


【雨水浸透施設】

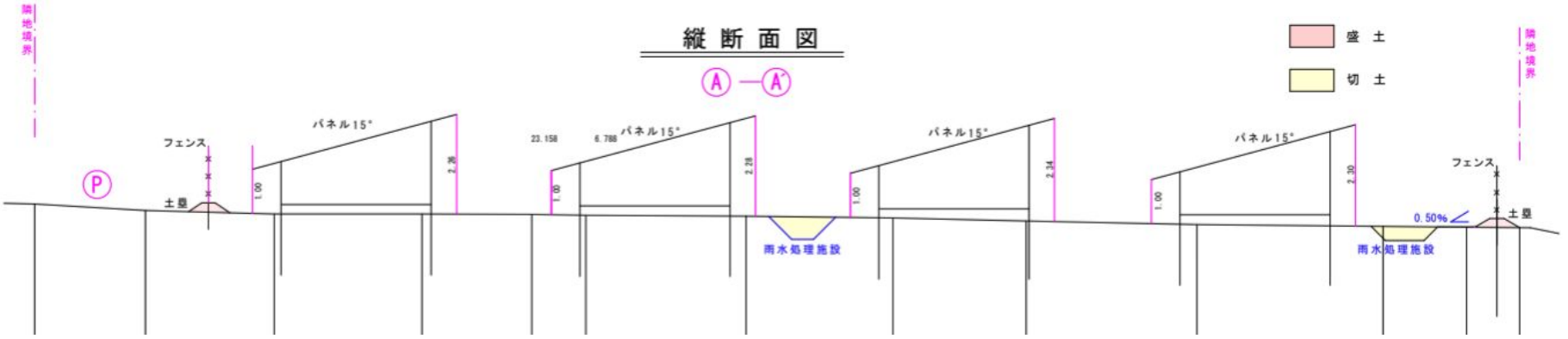
S=1/100



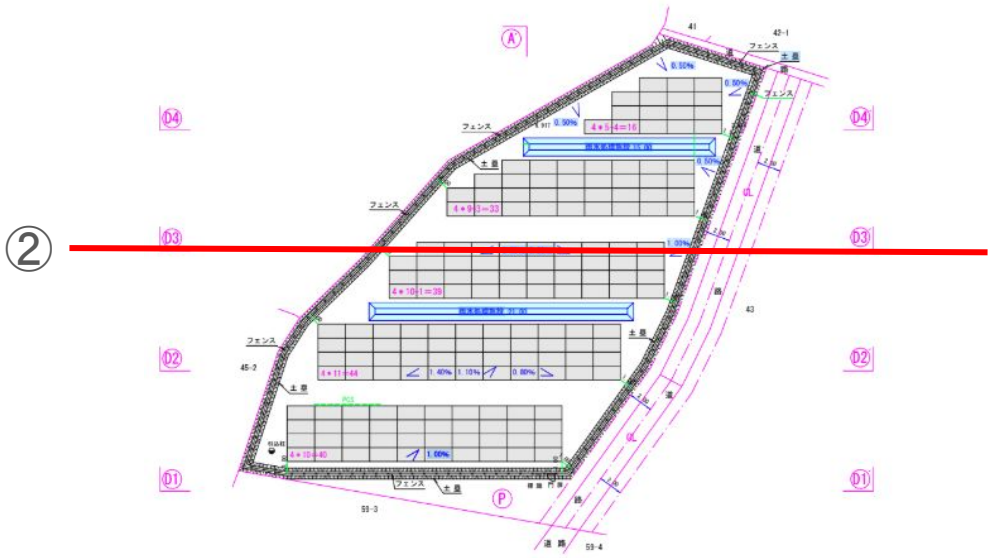
①　縦断面図



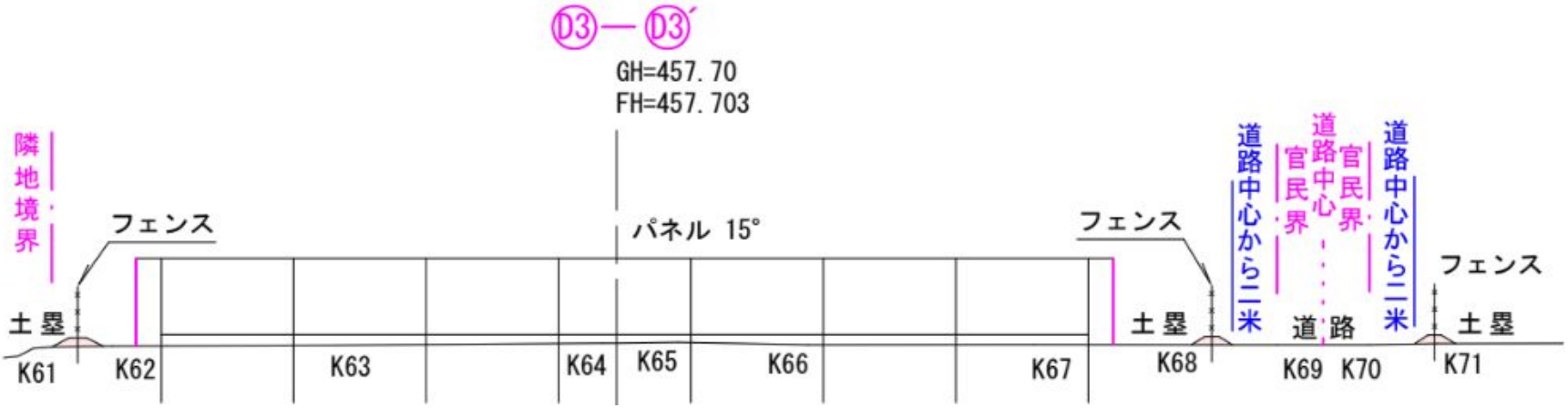
南 ——— 北



②　横断面図


②
Ⓐ
Ⓓ4
Ⓓ3
Ⓓ2
Ⓓ1
Ⓟ
フェンス
土塁
道路

西 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――― 東


Ⓓ3 — Ⓓ3´
GH=457.70
FH=457.703
隣地境界
フェンス
パネル 15°
フェンス
道路中心から二米
官民界
道路中心
官民界
道路中心から二米
フェンス
土塁
土塁
道路
土塁
K61
K62
K63
K64
K65
K66
K67
K68
K69
K70
K71

雨水処理について

流出防止工
【土塁】

①



②



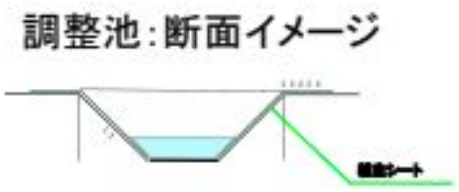
③



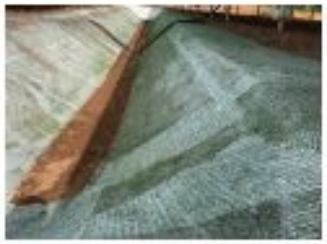
④



処理施設：浸透池
処理方法：場内地下浸透処理









浸透試験

株式会社 土木管理総合試験所
試験部　長野県千曲市雨宮2347-3
TEL：026-299-8544　FAX：026-293-5609

建設コンサルタント登録 建30第7741号
環境計量証明事業所登録 環境第74号(濃度)
環境計量証明事業所登録 環境第75号(音圧ﾚﾍﾞﾙ)
環境計量証明事業所登録 環境第76号(振動加速度ﾚﾍﾞﾙ)
地質調査業者登録 質02第2230号
ソフトコアリング協会加盟
建築物飲料水水質検査業長野県11水第34号
土壌汚染指定調査機関 2003-4-2029



試験日：2026年7月17日

試験方法：現地浸透試験（土研法）

地質：礫質砂

地盤強度試験

▪地盤が軟弱な場合、スクリュー杭の浮上や沈下の恐れがあるため水平、引抜試験などで地盤強度を確認のうえ、基礎工事を実施致します。

引抜き試験



垂直の方向への耐久力を試験します

水平試験



水平方向への耐久力を試験します
（横揺れ▪風圧対策）

施工概要フロー

1. 造成
Land Preparation

2. 基礎工
Foundation Works

3. 架台組立工
Frame Assembly

4. パネル敷設
Panel Installation



5.電気工
Electrical Works

6.フェンス設置工
Fence Installation

7.系統連系
Grid Connection

8.完工
Completion

➡事業開始

発電所維持管理（メンテナンス）

当社は企画・設計から施工・維持管理を一貫して行っています。

定期点検（年2回実施 ）



草刈り



設備機器点検



場内状況確認

緊急対応（24時間遠隔監視）



遠隔監視システム



異常発生時は
担当者が緊急出動

よくいただくご質問について (Q&A)

Q1　事業期間はどれくらいですか？

A1　長期的な事業となります。事業終了の際には、パネル・架台・電気設備を全　て撤去し、更地に戻します。

Q2　安全対策はどうなっていますか？

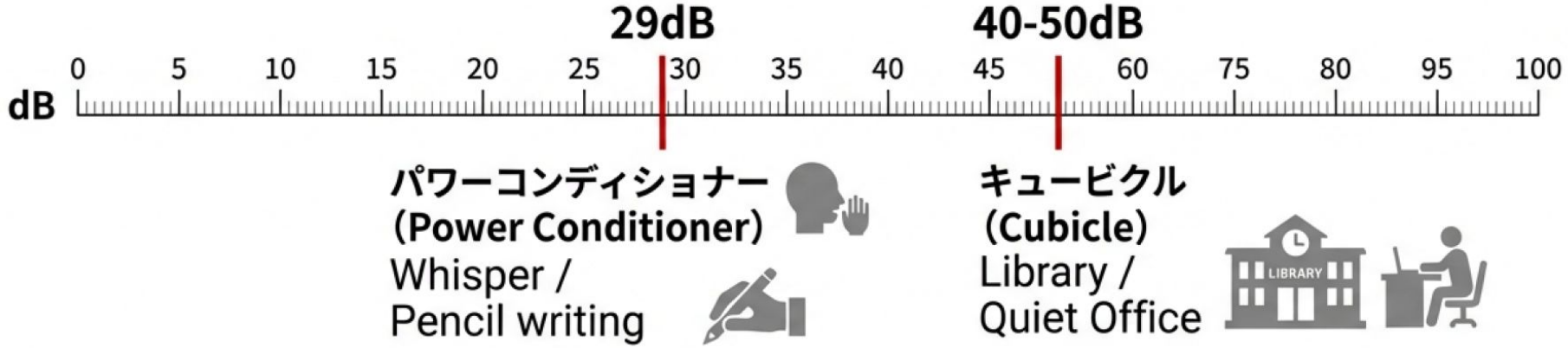
A2　第三者の侵入を防ぐため、周囲にフェンスを設置し、門扉は施錠管理します。

Q3　連絡先はわかりますか？

A3　門扉に事業者及び管理者の情報（氏名、住所、連絡先）を掲示致します。

環境配慮：音と光への対策

Noise Scale



反射光（Glare）

反射光対策：パネルには「ARコーティング（低反射加工）」を施した製品を採用。
設置角度の計算と合わせ、近隣への光害を最小限に抑えます。

お問い合わせ先

株式会社野村屋ホールディングス
〒386-0005 長野県上田市古里777-3
TEL：0268-75-7763

